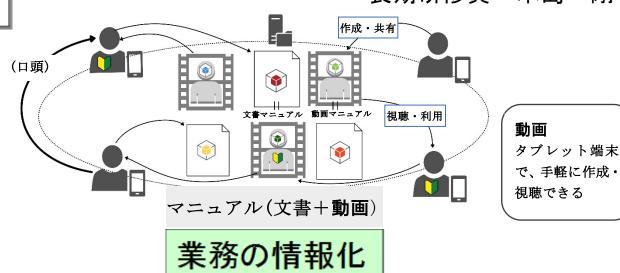
## 動画マニュアルを活用した業務の情報化

JIT研修の段階的な実施を通して ——

## 目指す姿

## 長期研修員 木島 剛一



業務の情報が可視化され、教員がそれを利用できるようになる

| 段階的に可視化業務の情報を

 $\mathbf{R}$ 

業務の情報化が継続するための仕組みづくりをする

業務の情報を動画マニュアルにして共有する

A 必要な業務の情報を具体化する

**JIT研修**=動画マニュアルを活用し、業務の情報を可視化するための研修
※Just In Time(必要な情報を必要な時に必要なだけ)

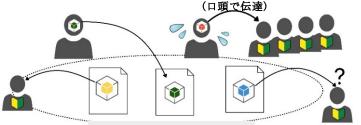
### 現状

## 課題



(業務の知識・ノウハウ)

・業務の情報を伝達しにくい



#### マニュアル(文書のみ)

(経験が少ないとわかりにくい)

背景

- ・教員の大量退職
- ・多忙化

4

# T研修の構成

### 9項目を段階的に実施

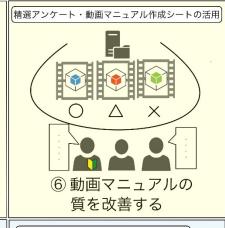


















成

書き出して

可視化

〇JIT研修を実施し、紙面では伝わりにくかった業務の情報を動 画マニュアルとして可視化することで、業務の情報を必要な時に 必要なだけ(Just In Time) 利用できるようになった。

課 題

- ○動画マニュアルを活用して業務の情報を可視化する上記9項目の JIT研修を全て実施するために、研修の時間を多く要した。
- 〇生徒指導法など、実態によって対応が異なる性質を持った業務の 情報を動画マニュアルにするのは難しかった。

提

今回実施したJIT研修を精選し、各校で使用できる動画主体の 「JIT研修パッケージ」を作成した。このパッケージを校内研修 で段階的に利用し、業務の情報化を推進していきましょう。